

2007 年度

科目名 障害児教育論Ⅰ	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教職 2 回生	担当者 山本 起九衛
授業テーマ 障害児教育の基礎を系統的に理解し、障害児教育の現状を正しく把握する		
授業の概要と目標 ノーマライゼーション社会が進展する中で、障害児・者の問題はいまや国民的関心となり、障害児教育に関する知識は国民的教養になりつつあります。将来、障害のある子どもの教育や福祉に関わるか否かにかかわらず障害児の学校教育を理解しておくことは必要なことです。そこで、ここでは、「障害」と障害児教育の基礎的な理解を進め、変化していく障害児の学校教育の現状を把握し、正しく理解し、“共に生きる”社会を考える。		
評価方法 学期末試験、小レポート、出席による総合的評価		
テキスト 不使用—講義プリント準備する	著者	出版社
参考書 最初の授業で紹介	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. I. (1) 「障害」の理解について—授業オリエンテーション、視聴覚教材（知的障害児の特別支援学校の教育） 2. (2) 「障害」の理解について—視聴覚教材（特別支援教育の実践）・VTR視聴と小レポート 3. (3) 障害の概念 (4) わが国の法規上の障害の規定—学校教育法、障害者基本法、発達障害支援法等 4. (5) 障害児の理解 ①視覚障害児 ②聴覚障害児—各障害児の一般的特性の理解 5. ③知的障害児 ④肢体不自由児 ⑤病弱・身体虚弱児—各障害児の一般的特性の理解 6. ⑥言語障害児 ⑦自閉症児 ⑧情緒障害児（選択性かん黙等）—各障害児の一般的特性の理解 7. ⑨学習障害（LD）児 ⑩注意欠陥/多動性障害（ADHD）児—各障害児の一般的特性の理解 8. ⑪高機能自閉症・アスペルガー症候群ほか—各障害児の一般的特性の理解 9. II. (1) わが国の障害児教育の歴史—外国の障害児教育の歴史と関わって 10. II. (2) わが国の障害児教育の歴史—神話時代の障害児から現代までの障害児教育の歴史の理解 11. III. 障害児と学校教育（1）障害児の就学前教育をめぐって（2）障害児の就学—就学前施設から就学手順までの理解 12. (3) 障害児と学校教育の場 ①特別支援学校—視覚障害の特別支援学校、聴覚障害の特別支援学校及び知的障害・肢体不自由・病弱の特別支援学校—各障害児教育の特別支援学校の現状等の理解 13. ②特別支援学級 ③通級による指導—小・中学校における特別支援教育の現状と課題の理解 14. ④学習指導要領と教育課程—「盲学校、聾学校及び養護学校学習指導要領」と教育内容の理解 15. IV. 障害児教育の動向（1）特殊教育から特別支援教育（2）特別な教育ニーズと教育的支援—総括		